

グローバルな生活環境から  
人と人のインタラクションが芽生える新たな「場」づくり

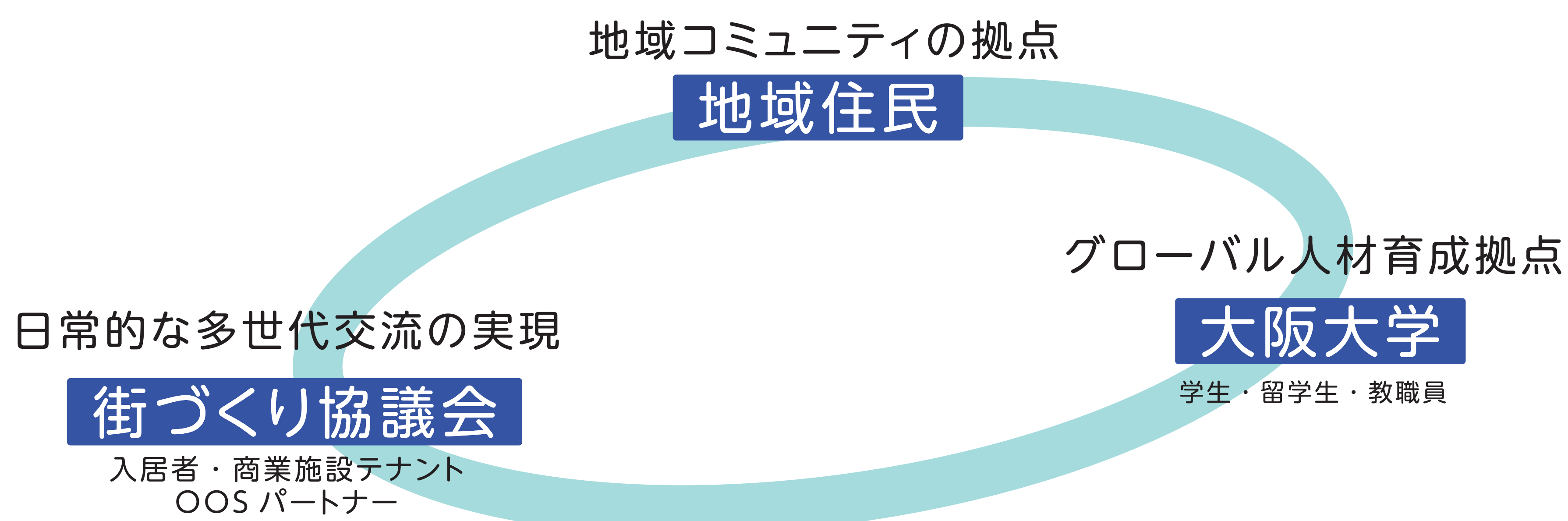
# グローバルビレッジ・コミュニティ・プロジェクト

担当教員 稲場 圭信

## 1 はじめに | グローバルビレッジ・コミュニティ・プロジェクトとは

2020年10月、大阪大学は「留学生を含むあらゆる学生、教職員が同じ場所で生活し、活発なコミュニケーションを可能とする国際的な生活環境を実現することにより、地域との交流を通じた人と人の新たなインタラクションを生み出す」ことを理念とし、「大阪大学グローバルビレッジ津雲台（以下、GV）」をオープンしました。

大阪大学構成員だけでなく、周辺地域住民や、商業区画のテナント、サービス付き高齢者住宅・賃貸住宅入居者といった多様なアクターが参与するGVは、共生の新たなチャレンジの場です。本プロジェクトは、GVでの多様なアクターとの共創のために設置されました。



このGVにおける多世代共生のまちづくり、多様性を尊重するコミュニティの協働実現のため、「**おもしろい学び場 グローバルビレッジ**」をコンセプトに、OOSパートナーと連携して取り組んでいます。

## 2 プロジェクトのあゆみとこれから

**GVのキャッチフレーズ決め**  
学生寮を中心とした街は、コミュニティの構成員が年度ごとに入れ替わります。そのため、街のハード面だけでなく、ソフト面が重要となります。2019年度下期には、建設現場でのフィールドワークや企業とのワークショップを行い、GVのキャッチフレーズを考えました。

**コミュニティラボのオープン**



**出張体操教室**  
**夏休み企画（小学生対象）**  
**無料映画鑑賞会**  
**七夕飾り付けイベント**  
**GV居住者交流イベント**  
**GVコンセプトbookの作成**  
GV共創ワークショップで、GVの魅力と楽しみ方をレシビ風にまとめた、「コンセプトbook」を作成しました。

**フリードリリンクワイイベント**  
**大阪大学サッカー部の試合応援**  
**七夕飾り付けイベント**  
**体操教室**

これからも、おもしろい学び場をコンセプトに様々な企画・イベントを、OOSパートナーをはじめとする、多様なアクターと一緒に取り組んで参ります。

2019年度下期

2021年度上期

2021年度上期

2021年度下期

2022年度上期

2022年度下期



講義の様子（阪大StoryZより）

**おさんぽあるこう会**  
大阪市立デザイン研究所展に参加・発表  
GV津雲台オープニングセレモニー



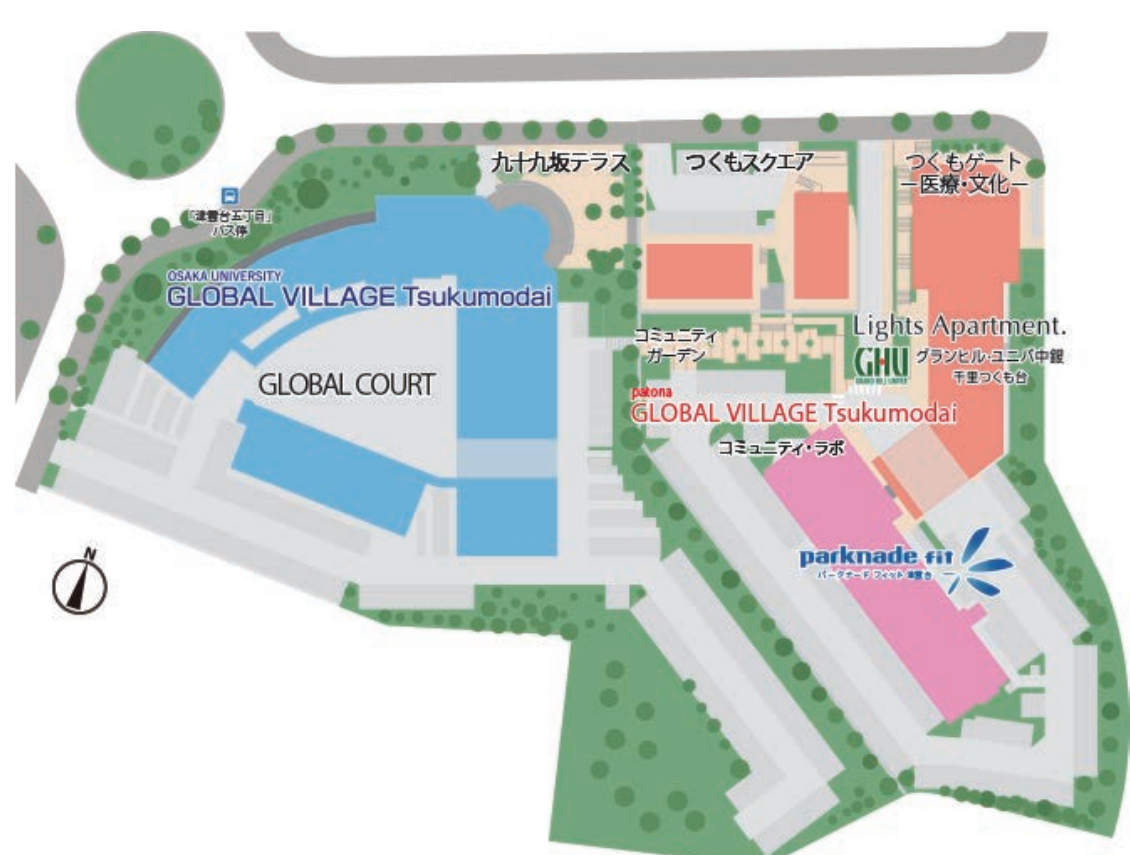
**書き初め 巨大カルタづくり**  
**高齢者向けスマートフォン講座**  
**GV津雲台オープニングイベント**  
2021年11月21日、GV津雲台街づくり協議会の発足式と、オープニングイベントを開催しました。当日は、推計1200名ほどの方々にご参加いただきました。



当日は多くの人で賑わいました



**第2回おもしろい学び場GVフェス**  
2022年11月20日、OOSパートナーのパナソニックホームズ、共和メディカル、中銀インテグレーション、一般社団法人地域情報共創センター等と、GVフェスを開催しました。人間科学研究科の学生、GVの留学生有志、阪大アカペラサークル、阪大サッカー部も参加しました。



多様なアクターが新たなインタラクションを生み出すためには、開かれたコミュニティの構築が必要です。寮生や教職員、高齢者、入居者、地域住民が共にコミュニティを形成するとともに、ハードとソフトの両面から時間と空間を分かち合うことができるよう取り組んでまいります。

